

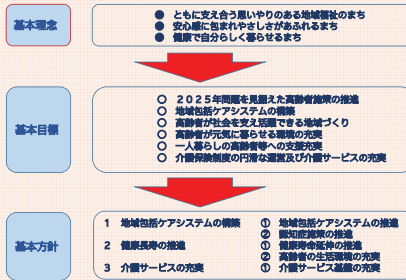
第3回健康医療福祉産業創生フォーラム

郡山市における次世代健康管理システム

平成28年7月29日

郡山市保健福祉部地域包括ケア推進課
安藤 博

3. 第六次郡山市高齢者福祉計画・郡山市介護保険事業計画（地域包括ケア計画）



1. 2025年問題への郡山市の取り組み

(1) 郡山市2025年問題対策本部会議の設置

1 設置目的

昭和22年から24年にかけて出生した、いわゆる「団塊の世代」が75歳に到達する平成37年（西暦2025年）以降において、75歳以上の人口が大幅に増加することにより介護保険及び医療保険の給付費等の社会保障費が急増するなど、発生が懸念される様々な問題（2025年問題）を全庁的に協議するため「郡山市2025年問題対策本部」を設置する。

平成26年9月24日

(2) 2025年問題対策に係る「介護予防・日常生活支援アドバイザー」の委嘱

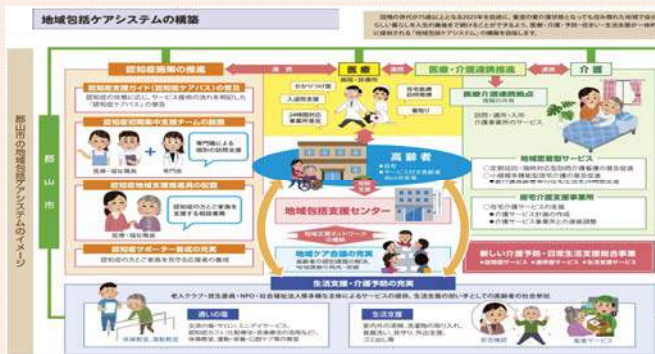
1 設置目的

2025年問題への対応が喫緊の課題となっている現状に鑑み、次に掲げる事項について、適切な助言及び提言を受け、本市における持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に資するため、「2025年問題対策」に係る介護予防・日常生活支援アドバイザー」を設置する。

日本工科大学電気電子工学科教授、次世代工学技術研究センター長、同医学部脳神経外科教授
酒谷 薫 氏

平成26年10月24日

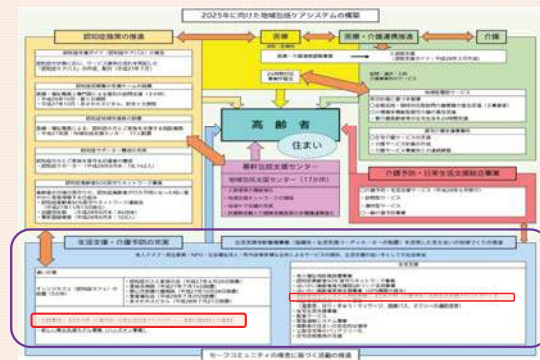
4. 郡山市における地域包括ケアシステムイメージ



2. 厚生労働省が示す地域包括ケアシステムイメージ



5. 郡山市における地域包括ケアシステムの現状



6. 郡山市と日本大学工学部における連携協定

平成28年1月12日締結

(目的)

本協定は、郡山市の協力のもと、日本大学工学部が郡山市内で実施する実証実験により、複数のセンサー（水道メーター、ベッドセンサー、脳血流センサー）を活用した24時間体制で高齢者を見守るためのシステムの開発に取り組むことで、高齢者の体調変化の早期発見や孤独死対策など、今後の介護予防・日常生活支援の対策、健康寿命の延伸に寄与することを目的とする。

(実験内容)

実証実験を行うための住宅に、日本大学工学部が測定機器を設置して、水道水の使用状況や睡眠中の心拍数等のデータを収集、蓄積、分析・評価を行い、高齢者見守りシステムの開発やデータの利活用について検討を行う。
本実証実験は、「日本大学における人を対象とする医学系研究に関する倫理内規」に基づいて実施される。

9. 高齢者における化粧の効果

(出典：資生堂)

高齢者における化粧の効果

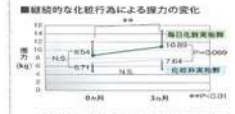
心 気持ち



脳 認知



身体 運動



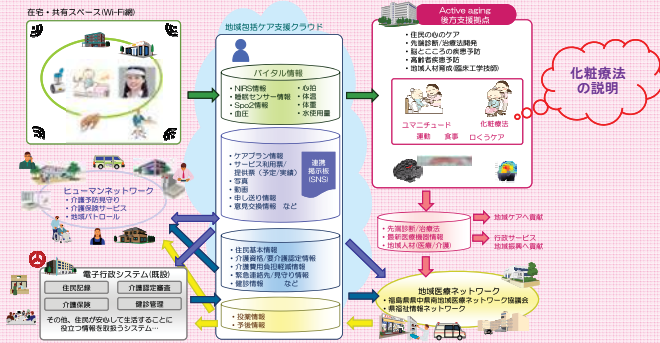
食事や催しが終わるとすぐに居室にもっていった入浴者さまが、化粧アクティビティが終わったあとも、ほかの入居者さまやスタッフとおしゃべりを楽しんでいます。(介護事業所・スタッフ)

化粧アクティビティと毎日のお手入れを重ねていくうちに、お困りされる頻度や、夜のナースコールが減りました。(介護事業所・スタッフ)

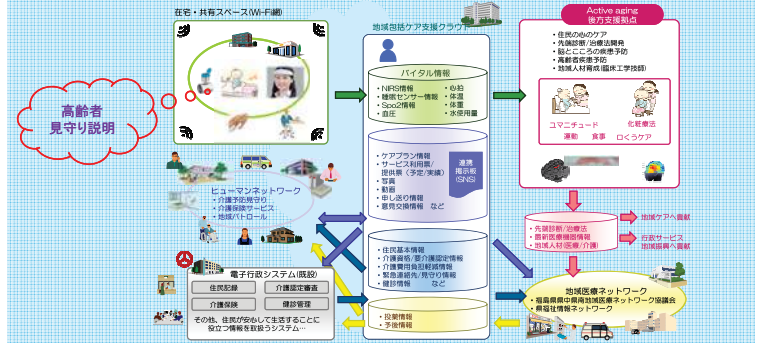
トイレ介助がすく減りになりました。介助が2人必要だった方が、いまは1人で介助できるようになりました。(介護事業所・スタッフ)

食事の際の食べこぼしが減り、お粉を持てるようになりました。(介護事業所・スタッフ)

7. 郡山市における次世代健康管理システムイメージ

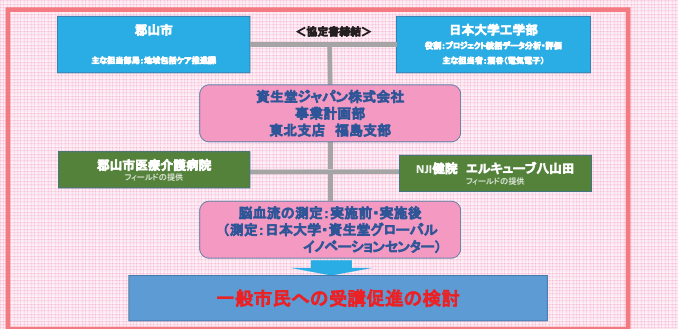


10. 高齢者見守りプロジェクト取り組み体制 (FS)



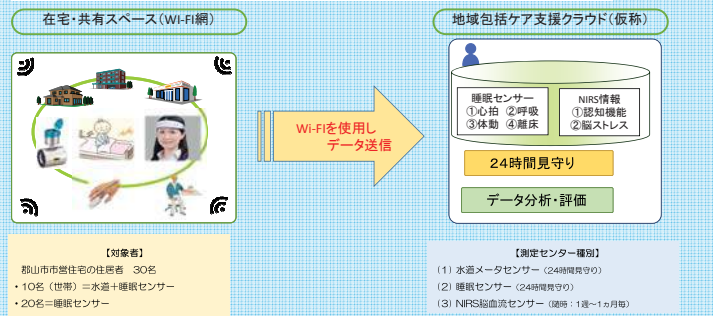
8. 化粧療法における取り組み

郡山市化粧療法試験(概要)



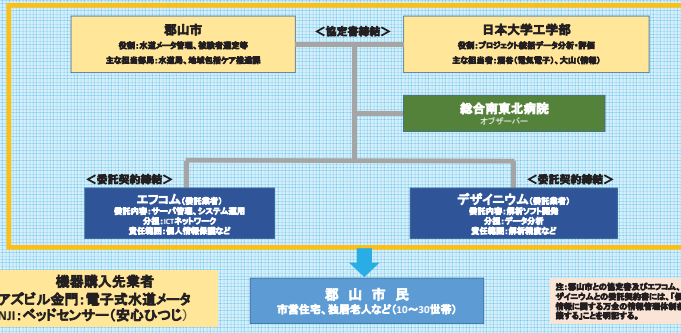
11. 高齢者見守りプロジェクト取り組み体制 (FS)

水道メーター、ベッドセンサー、脳血流センサーを組み合わせ、高齢者を見守り



12. 高齢者見守りプロジェクト取り組み体制 (FS)

郡山市見守りプロジェクト(FS)推進体制(概要)



15. セーフコミュニティの推進

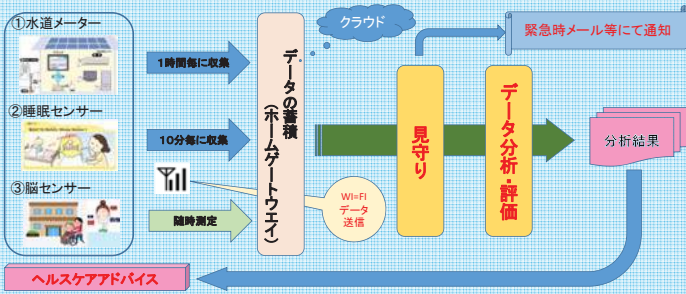
推進体制



13. 高齢者見守りプロジェクト取り組み体制 (FS)

システム概要

水道メーター、ベッドセンサー、脳血流センサーを組み合わせ、水道の使用状況や心拍数など健康状況のデータを収集、蓄積、分析・評価することにより、高齢者の安否確認を行い、病気の早期発見や孤独死対策等に役立て、高齢者の見守りを行うもの。



ご清聴ありがとうございました。

地域包括ケアは地域ぐるみのネットワークや体制づくり



わがまちのシステムを私たちみんなで考え支えていきましょう

14. セーフコミュニティの推進

平成29年度の認証への取り組み

セーフコミュニティとは

What is Safe Community? Concept and activities

セーフコミュニティとは、WHO (世界保健機関) 地域安全推進協議センターの認証制度であり、「生活の安心と安全を脅かすけがや事故は、原因を究明することで予防することができる」という理念のもと、地域の実情をデータを用いて客観的に評価し、地域住民、地域の団体・組織、関係機関、行政などが力をあわせて「安心して生活できる安全なまちづくり」に取り組む活動を行っている地域のことをいいます。

